

2022年7月中間期（2022年1月21日～2022年7月20日）
中間決算短信

2022年9月2日

ファンド名 純銀上場信託（現物国内保管型）

上場取引所 東証

コード番号 1542

連動対象指標 大阪取引所における銀1グラムあたりの先物価格を、一定の貴金属業者の提示するフォワードレートで現在価値に引き直した価格に基づく銀地金の標準純度質量100グラムあたりの価格

主要投資資産 銀地金

売買単位 1口

発行会社 三菱UFJ信託銀行株式会社 URL <https://kikinzoku.tr.mufg.jp/>

代表者名 取締役社長 長島 巖

問合せ先責任者 証券代行部 近藤 和貴 TEL (0120)232-711

半期報告書提出予定日 2022年10月18日

I ファンドの運用状況

1. 2022年7月中間期の運用状況（2022年1月21日～2022年7月20日）

(1) 資産内訳
て

（千円未満切捨）

	主要投資資産		現金・預金・その他の資産 (負債控除後)		合計（純資産）	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
2022年7月中間期	千円 7,405,842	% (100.0)	千円 △3,229	% (0.0)	千円 7,402,613	% (100.0)
2022年1月期	6,638,494	(100.1)	△3,674	(△0.1)	6,634,819	(100.0)

(2) 設定・交換実績

	前計算期間末 発行済口数(①)	設定口数(②)	交換口数(③)	当中間計算期間末 発行済口数 (①+②-③)
2022年7月中間期	口 950,200	口 90,500	口 0	口 1,040,700

(3) 純資産

	総資産 (①)	負債 (②)	純資産 (③(①-②))	1口当たり純資産 (③/当中間計算期間末発行済口数)
2022年7月中間期	千円 7,484,480	千円 81,867	千円 7,402,613	円 7,113.11
2022年1月期	6,772,008	137,188	6,634,819	6,982.55

2. 会計方針の変更

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更
② ①以外の会計方針の変更

有
無

II 中間財務諸表等

(1) 中間貸借対照表

(単位：千円)

科目	期別	前計算期間末 2022年1月20日現在	当中間計算期間末 2022年7月20日現在
資産の部			
流動資産			
銀行勘定貸		133,513	-
未収消費税等		-	78,638
未収収益		-	0
流動資産合計		133,513	78,638
固定資産			
投資その他の資産（※1）		6,638,494	7,405,842
固定資産合計		6,638,494	7,405,842
資産合計		6,772,008	7,484,480
負債の部			
流動負債			
未払金		4,047	3,558
仮受金		-	78,309
未払消費税等		133,140	-
流動負債合計		137,188	81,867
負債合計		137,188	81,867
純資産の部			
元本等			
元本（※2,3）		6,824,826	7,611,651
利益剰余金			
その他利益剰余金			
繰越利益剰余金（※3）		△ 190,006	△ 209,037
利益剰余金合計		△ 190,006	△ 209,037
元本等合計		6,634,819	7,402,613
純資産合計		6,634,819	7,402,613
負債純資産合計		6,772,008	7,484,480

(2) 中間損益計算書

(単位：千円)

科目	期別	前中間計算期間		当中間計算期間	
		自 2021年1月21日 至 2021年7月20日		自 2022年1月21日 至 2022年7月20日	
営業収益					
その他の事業収益 (※1)			5,024		3,141
営業収益合計			5,024		3,141
営業費用					
受託者報酬			26,359		21,106
その他費用			1,199		1,067
営業費用合計			27,558		22,173
営業損失 (△)			△ 22,533		△ 19,032
営業外収益					
受取利息			-		0
営業外収益合計			-		0
経常損失 (△)			△ 22,533		△ 19,031
税引前中間純損失 (△)			△ 22,533		△ 19,031
中間純損失 (△)			△ 22,533		△ 19,031

(3) 中間注記表

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

1 投資その他の資産の評価基準及び評価方法	移動平均法による原価法により評価を行っております。
2 その他	本信託における消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式によっております。

(会計方針の変更に関する注記)

(収益認識に関する会計基準等の適用)

「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2020年3月31日。以下「収益認識会計基準」という。)等を当中間計算期間の期首から適用し、約束した財又はサービスの支配が顧客に移転した時点で、当該財又はサービスと交換に受け取ると見込まれる金額で収益を認識することといたしました。この変更による当中間財務諸表への影響はありません。

なお、収益認識会計基準第89-3項に定める経過的な取扱いに従って、前計算期間に係る「収益認識関係」注記については記載していません。

(時価の算定に関する会計基準等の適用)

「時価の算定に関する会計基準」(企業会計基準第30号 2019年7月4日。以下「時価算定会計基準」という。)等を当中間計算期間の期首から適用し、時価算定会計基準第19項及び「金融商品に関する会計基準」(企業会計基準第10号 2019年7月4日)第44-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準等が定める新たな会計方針を、将来にわたって適用することといたしました。この変更による当中間財務諸表への影響はありません。

（中間貸借対照表に関する注記）

前計算期間末（2022年1月20日）

- ※1 投資その他の資産は、信託約款第7条に定める本信託の信託財産である銀地金であります。
 ※2 元本は、「財務諸表等規則」第61条に定める資本金であります。
 ※3 元本及び利益剰余金の変動
 当計算期間（自 2021年1月21日 至 2022年1月20日）

（単位：千円）

	元本等			元本等合計	純資産合計 元本
	元本	利益剰余金	利益剰余金 合計		
		その他利益剰余金			
		繰越利益 剰余金			
当期首残高	7,636,757	△ 215,114	△ 215,114	7,421,643	7,421,643
当期変動額					
設定	1,876,483	-	-	1,876,483	1,876,483
転換	△ 2,688,415	66,954	66,954	△2,621,460	△ 2,621,460
当期純損失 (△)	-	△ 41,846	△ 41,846	△ 41,846	△ 41,846
当期変動額 合計	△ 811,931	25,108	25,108	△ 786,823	△ 786,823
当期末残高	6,824,826	△ 190,006	△ 190,006	6,634,819	6,634,819

純銀上場信託（現物国内保管型）（1542）2022年7月中間期中間決算短信

当中間計算期間末（2022年7月20日）

※1 投資その他の資産は、信託約款第7条に定める本信託の信託財産である銀地金であります。

※2 元本は、「中間財務諸表等規則」第33条に定める資本金であります。

※3 元本及び利益剰余金の変動

当中間計算期間（自 2022年1月21日 至 2022年7月20日）

（単位：千円）

	元本等			元本等合計	純資産合計
	元本	利益剰余金			
		その他利益剰余金	利益剰余金合計		
		繰越利益剰余金			
当期首残高	6,824,826	△ 190,006	△ 190,006	6,634,819	6,634,819
当中間期変動額					
設定	786,825	-	-	786,825	786,825
転換	-	-	-	-	-
中間純損失(△)	-	△ 19,031	△ 19,031	△ 19,031	△ 19,031
当中間期変動額合計	786,825	△ 19,031	△ 19,031	767,793	767,793
当中間期末残高	7,611,651	△ 209,037	△ 209,037	7,402,613	7,402,613

（中間損益計算書に関する注記）

前中間計算期間 自 2021年1月21日 至 2021年7月20日	当中間計算期間 自 2022年1月21日 至 2022年7月20日
※1 その他の事業収益とは、信託約款第23条に基づく信託財産の売却による利益であります。	同左

純銀上場信託（現物国内保管型）（1542）2022年7月中間期中間決算短信

（金融商品に関する注記）

I 金融商品の時価等に関する事項
 中間貸借対照表計上額、時価及びこれらの差額については、次の通りです。

2022年1月20日現在

（単位：千円）

	前計算期間末 (2022年1月20日)		
	貸借対照表計上額	時価	差額
①銀行勘定貸	133,513	133,513	-
資産計	133,513	133,513	-
②未払消費税等	133,140	133,140	-
負債計	133,140	133,140	-

（注1）金融商品の時価の算定方法に関する事項

①銀行勘定貸、②未払消費税等

これらは短期間で決済され、時価は帳簿価額に近似していることから、当該帳簿価額によっております。

2022年7月20日現在

未収消費税等、仮受金は、短期間で決済されるため、時価が帳簿価額に近似することから、注記を省略しております。

II 金融商品の時価のレベルごとの内訳等に関する事項

2022年7月20日現在、前項にて注記を省略しているため、記載を省略しております。

（収益認識に関する注記）

当期（自 2022年1月21日 至 2022年7月20日）

対象となる収益がないため、記載を省略しております。

（1口当たり情報に関する注記）

（単位：円）

前計算期間末 (2022年1月20日)		当中間計算期間末 (2022年7月20日)	
1口当たり純資産額	6,982.55	1口当たり純資産額	7,113.11

（単位：円）

前中間計算期間 自 2021年1月21日 至 2021年7月20日		当中間計算期間 自 2022年1月21日 至 2022年7月20日	
1口当たり中間純損失（△）	△ 18.45	1口当たり中間純損失（△）	△ 19.18